

経営比較分析表（平成28年度決算）

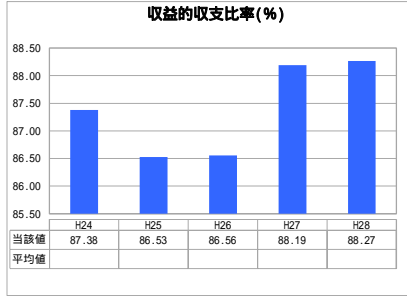
佐賀県 江北町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D3	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円)
-	該当数値なし	75.88	100.00	2,930

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
9,667	24.49	394.73
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
7,309	2.46	2,971.14

グラフ凡例
■ 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
【】 平成28年度全国平均

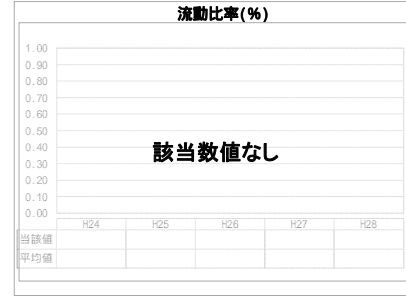
1. 経営の健全性・効率性



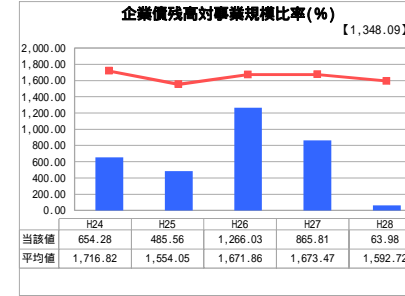
「単年度の収支」



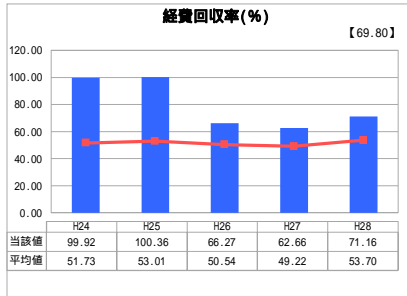
「累積欠損」



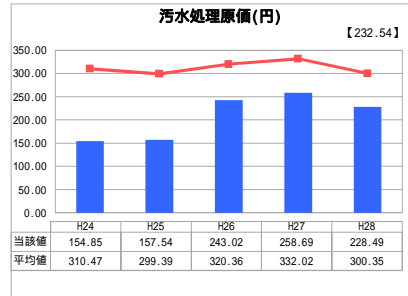
「支払能力」



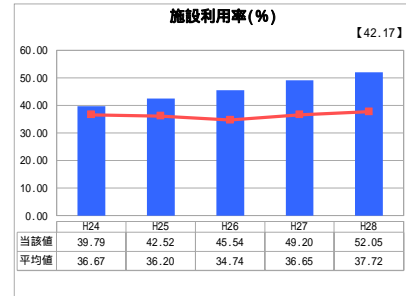
「債務残高」



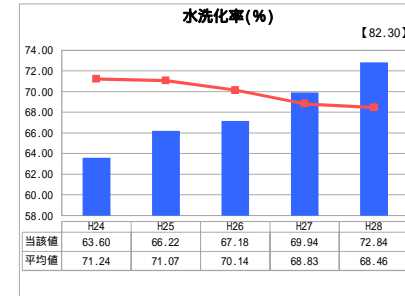
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

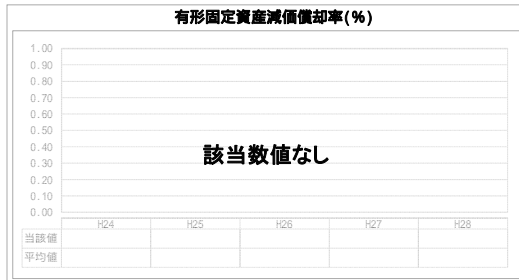


「施設の効率性」

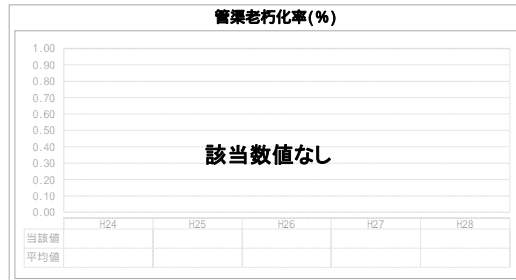


「使用料対象の捕捉」

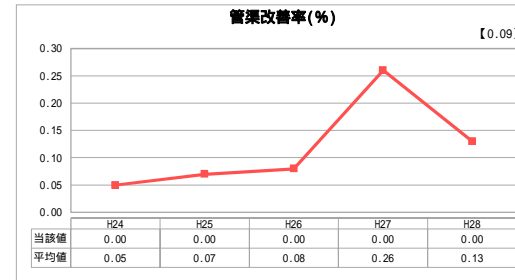
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

・収益的収支比率は経年指標から見れば上向きとなっているものの、100%未満となっているため経営改善に向けた取組を行う。

・企業債残高対事業規模比率、経費回収率、汚水処理原価は、全国平均及び類似団体平均より良好な数値となっているが、経費回収率の平成26年度の数値については、汚水処理費が増大したことにより低下している。今後施設の更新を控えており適正な更新計画等により経営改善を図っていく。

・施設利用率は全国平均を10ポイント、類似団体平均を14ポイント上回っている。経年比較でも下水道への接続の増加により、毎年右肩上がりに上昇している。

・水洗化率についても下水道への接続の増加により、平成27年度から類似団体平均を上回っている。

2. 老朽化の状況について

施設の耐用年数を考慮し、長寿命化計画の策定を行い維持管理の平準化により管理費を抑制していく予定である。

また、日常の点検整備に努める。

全体総括

特定環境保全公共下水道の管渠整備は平成30年度末でほぼ完了予定である。

今後は整備区域内における接続推進のための啓発や経営健全化に向けた地方公営企業法の適用に取り組み、維持管理費に見合った料金改定を検討していく。

法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

平成24年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。